

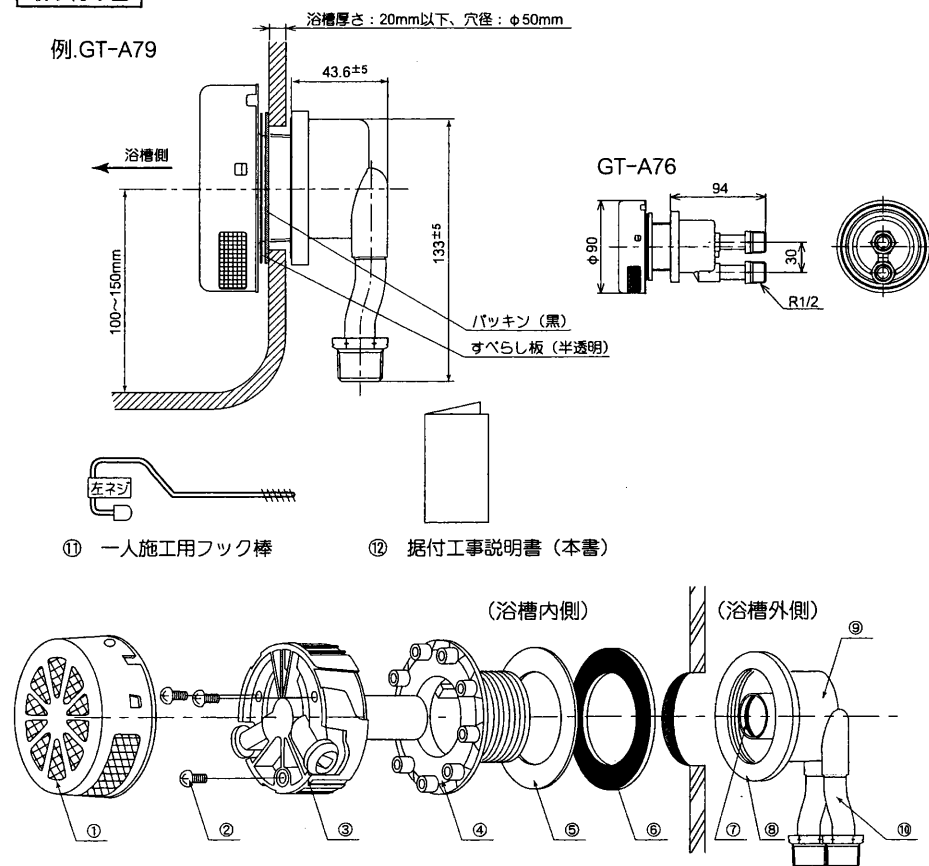
MITSUBISHI GT-A79 (直角おねじタイプ) GT-A76 (直管おねじタイプ)

三菱フルオート温水器用浴槽アダプター 据付工事説明書

販売店・工事店さま用

○この循環金具は「往」「戻」の指定はありません。(無極性)

取り付け図



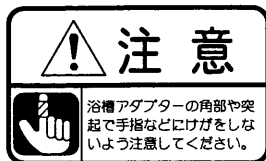
○下記の部品があります。

浴槽アダプター本体

番号	品名	数量	番号	品名	数量
①	フィルター	1	⑥	パッキン(黒)	1
②	タッピングねじ	3	⑦	Oリング	1
③	フィルターガイド	1	⑧	かぶせパッキン	1
④	浴槽フランジ	1	⑨	浴槽受金具	1
⑤	すべらし板(半透明)	1	⑩	接続管	1

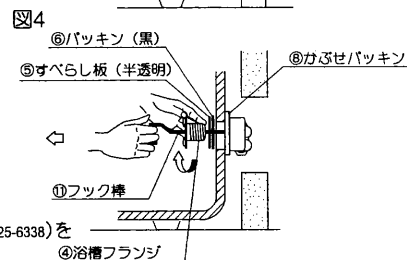
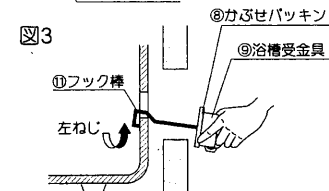
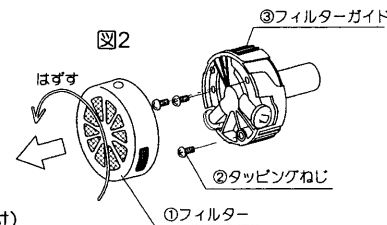
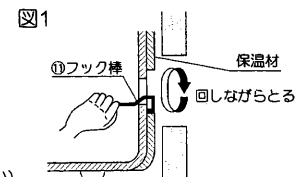
付属品

番号	品名	数量
⑪	一人施工用フック棒	1
⑫	据付工事説明書(本書)	1

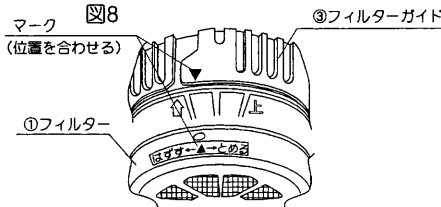
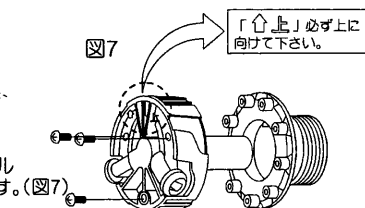


取り付け方法

- 浴槽に $\phi 50\text{mm}$ の穴を開け、パッキンの当たり面を平滑にしてください。
※浴槽のコーナーRにかからないように注意してください。(平面部でないとうもれします。)
※浴槽の外側に保温材があるものは、直径約80mmの範囲内で丁寧に取り除いてください。(図1) (穴のバリなどでけがをしないよう注意してください) その際、フック棒の取手の部分を浴槽の外側に出し、穴に沿って回すと比較的楽にとれます。
保温材が残っているとシール性が悪くなり水漏れのおそれがあります。
- ①フィルターを左に回してはずします。(図2)
- ③フィルターガイドの②タッピングねじ3本をはずし、③フィルターガイドをはずします。(図2)
- ④浴槽フランジを左に回して⑨浴槽受金具(⑧かぶせパッキン付)から外します。
※パッキン類、Oリングの紛失にご注意ください。
- ①一人施工用フック棒を⑨浴槽受金具の奥にあるねじ穴(左ねじ)へねじ込み、浴槽に開けた取り付け穴に引っかけます。(図3)
- 浴槽内側から⑪フック棒を引き寄せ、⑥パッキン(黒)、⑤すべらし板(半透明)、④浴槽フランジを通し、④浴槽フランジをある程度までねじ込んでください。(図4)
※パッキン類は図4のとおりに取り付けてください。
正しく取り付けないと水漏れします。
- ⑪フック棒を外し、手締めでいっぱいまでネジ込んでください。その後、別売りの専用締め付け金具(GT-75K)にて、約3/4~1回転回して固定してください。(図5、図6)
※専用締め付け金具で固定しないと水漏れするおそれがあります。
※④浴槽フランジはプラスチック材料でできていますので、締め付けが強すぎる(約1回転以上)と、破損し水漏れするおそれがあります。
※取り付け後、専用の漏れ検査用具(H74型 ハタノ製作所 TEL0721-25-6338)を使用して漏れ検査を行ってください。



- ③フィルターガイドの「上」マークが上になる様に③フィルターガイドを④浴槽フランジに②タッピングねじで固定します。(図7)
フィルターガイドは、必ず「上」というマークが最も上になるよう取り付けください。取付け方向が正しくない場合は、湯張りが正常にできない場合があります。
- ③フィルターガイド「▼」マークに①フィルターの「はずす▲▲▲とめる」を合わせてはめ込み、右に止まるまで回します。(図8)



浴槽アダプターからは、高温水(80℃)がでることがありますので、注意してください。
強酸性の洗剤や塩素系のかび洗浄剤はフィルターを傷めるおそれがありますので、使用しないでください。

この据付工事説明書は、工事終了後に必ずお客さまにお渡しください。



T4102034H02

HN20010206.02